

第67回南日本書道展

南日本書道展は戦後復興期まっただ中の1951（昭和26）年11月、当時の鹿児島県書道界のリーダー、堀井鶴畔氏らの「一般を対象にした権威ある書道展を」との情熱により誕生しました。以来、70（昭和45）年から審査員長として中央の「目」を注入した青山杉雨氏、郷土の先頭に立った川上南溟氏らの尽力によって、いまでは全国トップクラスの県展に成長している公募展です。

実施要項

展覧会期 平成29年8月24日(木)から9月3日(日)まで ※8月28日(月)休館日
開場時間 午前9時～午後5時

展覧会場 かごしま県民交流センター

《一般の部》

審査員

▶審査員長 樽本樹邨

▶審査員 松清秀仙

表彰 南日本新聞社賞（副賞金10万円）
優秀賞（部門別各1点）
秀作賞、奨励賞、入選、委嘱作家賞

《学童の部》

審査員

▶審査員 松清秀仙 勝間南邑

表彰 南日本新聞社賞
優秀賞
秀作賞、特選、入選

観覧料 一般（大学生以上） 当日 600円
高校生以下は無料

協力／鹿児島県書道会 南日本書道会

主催／南日本新聞社

出品規定

《一般の部》

- ▶搬入 8月16日(水) 午前11時から午後2時まで かがしま県民交流センター搬入口
- ▶応募規定
- ①作品は未発表、完全表装（額装、帖・卷子）に限る。
 - ②部門＝漢字・かな・調和体・篆刻。
 - ③出品寸法は次の通りとする。
 - イ. 0.61m×2.42m以内
(2尺) (8尺)
 - ロ. 1.21m×1.21m以内
(4尺) (4尺)
 - ハ. 0.91m×1.82m以内
(3尺) (6尺)
 - ニ. 帖、卷子 0.35m×4m以内 ※ただし、帖は見開き 横0.70m(2.3尺)以内
(1.15尺) (13.2尺)
- ※制限寸法を超える作品は受け付けない。縦横自由。
- ④裏の中心部に住所・氏名を明記する。
 - ⑤出品点数＝1人5点以内。
※複数の表具店を通じ出品する場合は、申込書の欄にその有無と扱い店名を記入して下さい。
 - ⑥出品料＝1点につき8,000円 大学生・専門学校生以下は4,000円
※大学生・専門学校生以下は、必ず申込書に学校・学年を明記してください。
※出品者お1人に対して1枚、会期中に何度でも展覧会にご入場いただける「優待証」を発行します。また、出品1点につき招待券2枚と目録1部を贈呈します。
- ▶入選発表 8月18日(金)付 南日本新聞朝刊(予定)

《学童の部》

- ▶搬入 8月1日(火) 午前11時から午後2時まで 南日本新聞会館4階書道展受付
- ▶応募規定
- ①出品種目＝条幅（半折）
 - ②出品規定＝小・中学生に限る。作品は表装仕立てとし、裏に学校名・学年・氏名を明記する。
 - ③出品点数＝1人1点
 - ④出品料＝3,000円
※出品者お1人に対して、招待券1枚を贈呈します。
- ▶入選発表 8月4日(金)付 南日本新聞朝刊(予定)

《搬出》

- ▶一般の部、学童の部とも
- 選外搬出は8月18日(金) 午前11時から午後2時まで かがしま県民交流センター搬入口
- 入選搬出は9月5日(火) 午前11時から午後2時まで かがしま県民交流センター搬入口

- 〈注意〉
- ※搬入・搬出の経費は出品者の負担とする。
 - ※発表済みの作品など主催者が不適切と判断した場合は賞を取り消すことがある。
 - ※表装業者に委託して搬入する場合の作品確認は作者が責任をもって行うこと。
 - ※出品申込書にご記入いただいた個人情報は、南日本書道展の開催・運営・来年度の出品案内にのみ使用します。

【問い合わせ】 南日本新聞社事業部 TEL 099(813)5052(土・日・祝は除く)